

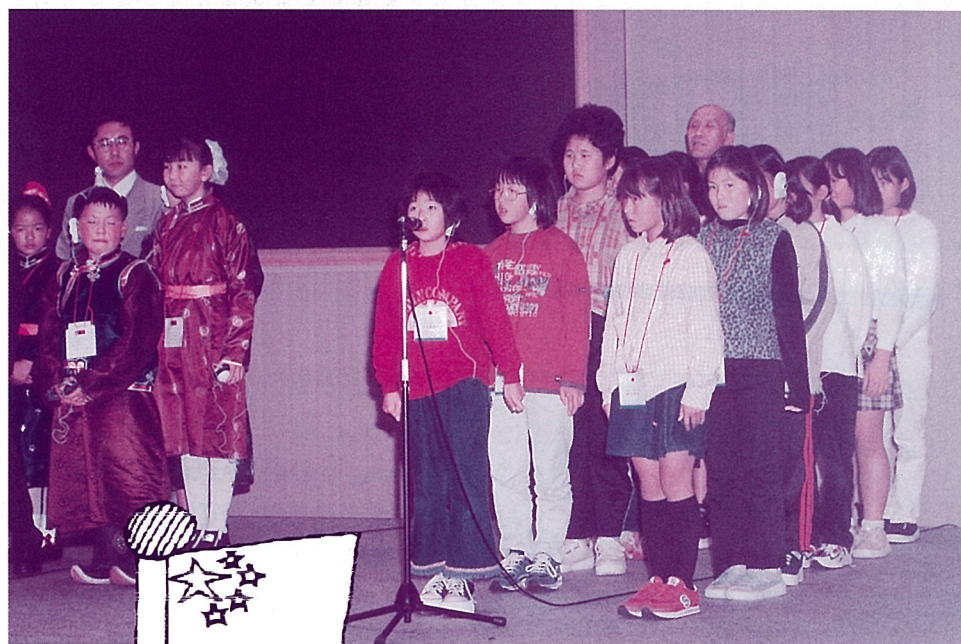
米子からのメッセージ

えころじすと

vol.14 春

発行人 米子地区環境問題を考える企業懇話会編集委員会 2001.Apr

発行日 2001年4月10日



みんなで仲よく
考えよう



CONTENTS

鳥取県リサイクルフェア2000.....	2
環日本海子ども環境サミット.....	2
ライフスタイルづくりセミナー.....	3
「米子地区環境問題を考える企業懇話会」 臨時総会.....	3
企業紹介.....	4
実施した行事等.....	4
今後の予定.....	4
参加企業一覧.....	4

～鳥取県リサイクルフェア2000～

11月4日(土)～5日(日)に、米子コンベンションセンターで行なわれた。

主催はリサイクルフェア実行委員会、鳥取県、鳥取県西部広域行政管理組合であり、企業懇話会は“紙すき体験コーナー”を鳥取県西部広域行政管理組合の方と担当した。



～環日本海子ども環境サミット～

11月5日(日)に、米子コンベンションセンター『国際会議室』で開催

米子地区環境問題を考える企業懇話会
事務局長 向井哲朗
(彦名地区チビッ子環境パトロール隊サポーター)



環境問題が地球規模の問題となっている今日、それを具体的な行動へと繋げて行くには

- ・ 子どもの頃から環境の問題に理解を深めておくことが重要
- ・ 環境の分野での国際交流の重要性が増し、それに対処する必要性が生じてきている

この現状にあって片山鳥取県知事の提唱で昨年11月5日、環日本海沿岸各国の子ども達の代表が一堂に会し、米子市で「環日本

海子ども環境サミット」が開催された。

このサミットには、中国吉林省、韓国江原道、ロシア沿岸地方、モンゴル中央県、そして鳥取県の次代を担う子ども達がお互いの地域の発展を目指すため、「環境」を共通のテーマとして発表、交流を促進していくことを主目的に実施されたものです。

日本国鳥取県から「彦名地区チビッ子環境パトロール隊」が選ばれ、きれいで泳げる中海を取り戻そうと多くの人に呼びかけ水質浄化の実践活動をし頑張っている様子について堂々と発表しました。中国の子ども達の発表は、大好きな自然の色「緑」を守ろう、森林を大切にしていこう。韓国の子ども達は、今とても美しい自分達自慢の八景を守っていこう。ロシアの子ども達は学校で出るゴミの量は莫大なもので、物を大切にする事でゴミを減らすことは可能と発表。モンゴルの子ども達は今モンゴルでは木が切り出され、多くの森林がなくなっている。みんなが協力して緑豊かな森林を取り戻そうと。

今こうして環日本海の子ども達がこころを一つにして自然を守ろうと頑張っている。次代を担う子ども達の心強い成果あるサミットに、企業懇話会として支援参加でき感謝している。



地球にやさしく人にやさしい ライフスタイルづくりセミナー

地球温暖化防止に向けて何ができるか

～市民・事業者・行政の役割とパートナーシップ～

2月23日(金)、講師に兵庫大学経済情報学部の根本敏行教授をお迎えし、米子コンベンションセンターにて「地球にやさしく人にやさしいライフスタイルづくりセミナー」が開催されました。参加者は200名をこえ、環境問題への関心の高さがうかがわれました。今や私たち一人ひとりのライフスタイルが環境に影響を与えるスタートとなる時代、地球環境を守るという大きな課題に対して、市民・事業者・行政がそれぞれの立場においてどのような行動をとればよいのか、じっくり考えるよい機会となりました。



平成
12年度

～『米子地区環境問題を考える企業懇話会』臨時総会～

平成13年2月13日、王子クラブにて、開催いたしました。

議題といたしまして、

- ①企業懇話会会則の改定
- ②(財)日本グラウンドワーク協会の賛助会員としての加入の件
- ③企業懇話会の活動の現状
- ④環境講演会の開催について

以上につきまして、決議、報告がありました。

米子地区環境問題を考える企業懇話会会則の一部改正

米子地区環境問題を考える企業懇話会の旧会則に規定する内容に一部不明確な事項がありましたので、改正案を幹事会で審議し、先に開催した総会の議決を経ました。この会則は、平成13年4月1日から施行することになります。

◎主な改正は、次のとおり

1. 目的の条項

グラウンドワーク活動の主旨にあるように環境に関し、行政、企業、市民の三者が一体とした取り組みであることとし、目的の主旨を「…会員企業が行政及び市民が環境に関する奉仕活動とこれに付随する事業の協働を図る…」とした。

2. 役員、役員の任務の条項

役員は、会長1名及び副会長を若干名とし、役員の任務の条項を設けて明確にした。

3. 会議の名称の条項

会議は、総会、役員会及び幹事会とし、総会については、定時総会及び臨時総会とした。

4. 総会(定時総会及び臨時総会)の条項

総会の構成、付議事項、成立等の条項を設けて明確にした。

5. 総会、役員会、幹事会及び事務局の条項

各会の構成、審議事項、招集の条項及び事務局の業務内容等の条項を設けて明確にした。

企業紹介

ナショナルマイクロモータ株式会社

私達、松下電器Gでは『地球環境との共存』に取り組んでいます。取組み一環として会社業務組織とは別に“地球を愛する市民活動”を展開しています。（“地球を愛する市民活動” Love the Earth L.E.活動）
L.E.活動では、社員とその家族が、家庭や地域で環境保護への積極的な取り組みを行う活動です。

家庭では、環境家計簿に取り組んでいます。

家庭で消費する電気・ガス他のエネルギー使用量から、経済的な評価ではなく、地球温暖化につながるCO₂の排出量を基準に評価し、新しい発見があったり、又小さな工夫や、気遣いで意外に大きな節電が出来たりしています。環境家計簿から地球規模の環境保全を見つめ、子供たちに元気な地球を引き継ぐ責任を感じています。

地域では、清掃美化活動に参加しています。

春秋には大山クリーンキャンペーン、皆生海岸清掃(写真①②)、水鳥公園清掃、ビーチクリーンキャンペーン
又当社の敷地周辺の清掃活動も実施しています。(写真③)
霊峰大山の麓、西に清流日野川、北には山陰海岸を拝し、当社の周辺には、護り続けるべき美しい景観、豊かな自然環境があります。



写真①



写真②

ボランティア清掃活動を通し、四季の変化を感じながら、快い汗をかいています。
そして地域・地元を大切に“愛する”気持ちが育まれています。
このような活動を続け、地域と共生し、更に子供たちへの責任を果たす事が『地球環境との共存』につながると確信しています。



写真③

実施した行事

○環日本海子ども環境サミットへの支援(鳥取県主催)

2000年11月5日(日) 米子コンベンションセンター

○グラウンドワーク県外視察

2000年12月2日(土)・3日(日) 徳島県共生塾『歩会』

○米子地区環境問題を考える企業懇話会臨時総会

2001年2月13日(火) 王子製紙クラブ

○環境講演会

2001年2月23日(金) 米子コンベンションセンター

○幹事会開催

- ・第10回 2000年12月15日(金)
中国電力(株)米子営業所
- ・第11回 2001年1月30日(火)
美保テクノス(株)
- ・第12回 2001年2月7日(水)
ナショナルマイクロモータ(株)
- ・第13回 2001年3月6日(火)
西日本旅客鉄道(株)米子支社

今後の予定

☆Earth day 21への参加支援

2001年4月21日(土)・22日(日)

☆平成13年度定時総会

2001年4月26日(木)

☆第1回幹事会

2001年4月10日(火)
米子市研修センター



賛同企業

- | | | | |
|-----------------|------------------|-----------------|----------------|
| ●王子製紙(株)米子工場 | ○尾崎商事(株)米子工場 | ○加藤商事(株) | ○(株)山陰合同銀行米子支店 |
| ○山陰酸素工業(株) | ○山陰信販(株) | ●中国電力(株)米子営業所 | ○(株)鳥取銀行米子支店 |
| ○永瀬石油(株) | ●ナショナルマイクロモータ(株) | ○日本たばこ産業(株)米子工場 | ●日本通運(株)米子支店 |
| ●西日本電信電話(株)米子支店 | ●西日本旅客鉄道(株)米子支社 | ○(株)原徳チェーン | ●堀田石油(株) |
| ○(協)丸合 | ●美保テクノス(株) | ○(協)やよいデパート | ○(株)ユニサン |
| ○(株)米子しんまち天満屋 | ○米子信用金庫 | ○(株)米子高島屋 | ○(株)米子富士通 |
| ●米子ガス(株) | ○(株)米子青果 | | |

※企業名はアイウエオ順 ●は平成12年度幹事会社

編集後記

あたたかくなってきて、行楽日和が増えてきました。いつまでも自然と楽しく遊べる環境を残していきたいですね。

米子ガス(株) 角 有子

最近、骨と歯茎の下に埋もれている親不知が発見されました。上に向かってはえる歯が、真横に成長しているというオマケ付き。大学病院を紹介された私は、お花見がてら医大に行ってきます。

美保テクノス(株) 安松